仙台市立袋原小学校職場見学
「わたしのまちをたんけんしよう」

令和４年１２月６日（火）当金庫袋原支店へ仙台市立袋原小学校様の児童（２年生）が訪れました。こちらは生活科授業「わたしのまちをたんけんしよう」の一環として児童たちが地元のお店や施設の方々の仕事の内容を学んだり工夫について調べる学習です。袋原支店職員（小野寺支店長ほか８名）は地域貢献活動の一環として営業店内を開放し、足を運んでくれた児童たちと一緒に学びました。

たくさんの質問を用意してきた児童たちは一生懸命メモを取りながら真剣に職員の話を聞いていましたが、時折見せる愛くるしい笑顔には心が穏やかになり時間を忘れるくらい楽しい学習となりました。

講師を務めた袋原支店・佐藤次長によりますと「こどもたちは真剣そのものでした。これを機会に自分が育った地域の企業や施設について理解を深めそして興味を持つことで私たちと一緒に地域の明るい未来を築き上げられたら最高です」との感想が聞かれました。

小野寺支店長も今回の本学習を通じ「将来を担う地元の子供たちが信用金庫の仕事に興味を持っていただけたらありがたいですし、やがて中学校や高校に進むなかで当金庫が主催する金融リテラシー教育に是非とも参加していただければありがたいです」とのコメントが聞かれました。本日のような素晴らしい教育活動に取り組んでおられます校長先生や先生方、大変お世話になりました。

当金庫では、今後もこのような活動を通して様々な地域貢献活動を推進してまいります。

宮城第一信用金庫